



(左上) 栄養バランスの取れた食事を提供する9階の社員食堂「Café 空海」 (右上) オフィス中央に設けられたコミュニケーションを活性化するアジャイルエリア
(左下) 沖縄の地域文化を尊重して琉球諸島が描かれたエントランス (右下) 社員が広いテーブルを仕事内容に応じて自由に利用できる2階のオープンスペース

沖縄セルラー電話株式会社 本社ビル

人事制度やオフィス環境の充実により WELL v2認証「プラチナ」を高得点取得

沖縄セルラー電話株式会社本社ビルは、国内最高※1の97点でWELL v2認証「プラチナ」を取得した。築後約10年を経ているビルも、竣工時は県内初のCASBEE-Sを取得し、オフィスは日経ニューオフィス賞を受賞するなど、環境性能に優れ、働きやすさにも配慮されたビルだった。「10年が経過する中で社員のオフィス環境への満足度が低下し、心身の不調も現れた。そこでサステナビリティ経営の推進を掲げ、社長が室長を兼務するウェルビーイング室を創設。全社員と直接対話して課題を抽出し、オフィスリニューアルも実施した。

※1 2024年4月時点、同社報道資料より

その間にWELL認証を知り、サステナビリティ経営に通じると思った」と語るのはコーポレート本部サステナビリティ経営推進部長 大城武史氏。「パナソニックにWELL認証のプロジェクトマネジメント業務をお願いして、評価したところ、環境性能に優れたビルやきめ細かく改修してきたオフィスに加え、これまで培ってきたビル管理や食堂運営が加点項目に。さらに『新働き方宣言』で導入した人事制度や新設したウェルビーイング室の活動が評価され、躯体改修をせずに国内最高点を取得できた。これは多くのステークホルダーのおかげだと思うし、今後も課題抽出と環境改善を不断に続けていきたい」と語る。



沖縄セルラー電話株式会社
 ■WELL v2認証 コンサルティング
 所在地 / 沖縄県那覇市松山
 事業主 / 沖縄セルラー電話株式会社
 オフィス設計 / 株式会社オカムラ
 WELLコンサルティング / 株式会社point0
 WELLコンサルティング / パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
 パートナー
 協力 / 株式会社国際ビル産業、コスモフーズ株式会社
 認証取得 / 2024年4月



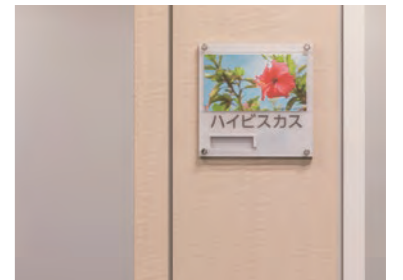
コミュニケーション活性化を目的とした各フロアを縦貫する内階段



健康増進にも寄与する電動昇降デスク



あえて低いタイプを用いて会話を誘発している個人ロッカースペース



各会議室には沖縄の自然にちなんだ名称が付けられている

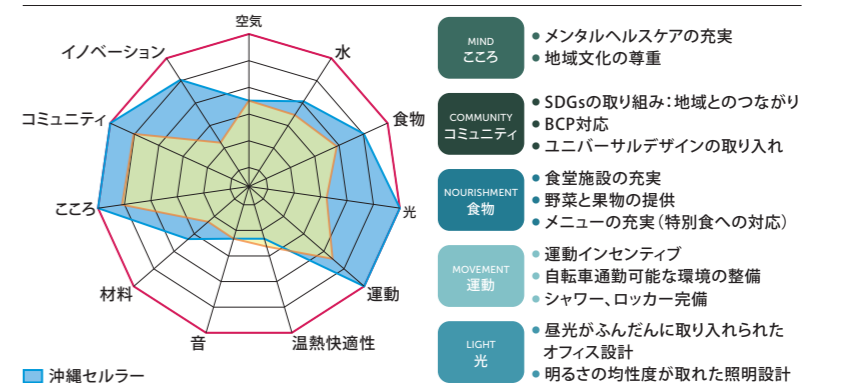


エネルギーや塩分、糖分、アレルギーなどが表記された「Café 空海」の週間献立表



WELL v2認証「プラチナ」の取得認定証

WELL v2認証の評価項目



※2 パナソニック調べ(2024年4月)

